

## ◆ 禅の小窓 18 \*

八はつ  
正しよう  
道どう

曹洞宗松源寺 檀信徒 各位

令和二年七月仏縁日

大蔵山松源寺住職 東海 泰典  
永松会会長 竹丸 寅夫

大蔵山松源寺住職 東海 泰典

永松会会長 竹丸 寅夫

会長 竹丸 寅夫  
副会長 高橋 金雄  
会計 石田 和洋  
丹野 勝雄  
太田 守  
小崎 正隆  
松屋 茂行  
植木 憲郎  
橋口 正人

編集後記

今般新型コロナウイルスの拡散が大変な事になつてしましました。まさにこの様に日本のみならず世界中に蔓延してしまいました。新しい生活と指針が示されていますが、これまでの日常に戻ることは考えにくい状況です。

翻つてお寺の在り方に影響が出てまいります。ご供養の仕方やお墓参りなど・・仏教の「智慧」が必要になつてきます。

## 令和二年盂蘭盆大施食会について

謹啓 猛暑の候、ますますご清祥のこととお慶び申上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

毎年恒例のお盆供養（盂蘭盆大施食会）が来月に迫つてまいりました。

今年は例年通り本堂に大勢お集まり頂き法要を執り行うことは難しいと考え、檀信徒総供養の形（全ての檀信徒の各家先祖代々の精靈に向向する）を取りたいと存じます。

つきましては昨年行つた教区萬燈会と同様に郵便振替用紙を同封致しますので施食会のお布施をご送金頂きたいと存じます。

謹白



来年度一令和三（2021）年は大蔵山松源寺の開創五〇〇年の節目を迎えます。企画委員会を立ち上げ記念事業を検討しております。

松源寺は初め岩代国白川郡にあつたが、天正年中に豊臣秀吉が白河の地を没収したため伊達政宗は白河七郎義親を一家に準じて輩下に收めました。その後、一度県北の一迫に移転し、十世劫外和尚の時、義親の子義綱を開基として現在地に移りました。白河家の家臣が主な檀家となつており、十五代遡れる家系の檀家もおります。

仙台北山の輪王寺様の第四世大光源可大和尚様が開山となり、曹洞宗の法灯（教え）を繋ぎ現在の住職は三十五代目となります。この大きな勝縁に際し現在バトンを受け継いだ住職として境内整備をはじめ何か記念事業を行いたいと模索致しております。檀信徒の皆様にはご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



令和2年7月

永松だより

第18号 (4)

お葬儀は単なる儀礼ではなく、故人さまが仏さまの弟子となり、成仏の道を進むための仏教入門の式です。またご家族・親戚・友人などご縁のあつた人すべてが、故人さまと最後のお別れをする大切な場でもあります。

この時代、様々な形のお別れの式があります。しかし曹洞宗ではお釈迦様が亡くなられた時になされた儀式に則り【枕経】【お通夜】【火葬】【葬儀】を執り行います。

中陰供養は初七日から四十九日までの間のご供養です。故人さまにとつてもご遺族の方々の悲嘆の時間としても重要な供養となります。年回法要は1・3・7・13・17・23・27・33・37とされ、亡き人を偲び、追善のご供養を致しましょう。

## 葬儀・年回法要の仕方

本をよむ  
●第15回●

十六条のこ戒法

曹洞宗 大藏山 松源寺

12

おねはん

13

檀信徒さまのお葬儀の際に、ご遺族様にお配りしておりますのでお申込み下さい。必要な方は、お寺でさしあげます。

ご供養とは、施主が仏さまに飲食や花をお供えし、また読経をすることによつて、善根（良い行い）の功徳を積むことです。その功徳を回向（えこう：たむけること）することによつて、ご先祖さまや故人に對し感謝の誠を捧げ、さらに、すべての人びとの冥福を祈り、あわせて、自分を含むすべてのものが仏道を成就することを願うものです。

「お盆」は仏教用語の「盂蘭盆会」の省略形として呼ばれております。盆



お盆の明確な起源は分かつていませんが、一年に二度、初春と初秋の満月の日に祖先の靈が子孫のもとを訪れて交流する行事があつた（一年が前半年と後半年の二年になつていた名残との説がある）が、初春のものが祖靈の年神として神格を強調されて正月の祭となり、初秋のものが盂蘭盆と習合して、仏教の行事として行なわれるようになつたと言われています。日本では八世紀頃には、夏に祖先供養を行う風習が確立されたと考えられています。

お盆の明確な起源は分かつていませんが、一年に二度、初春と初秋の満月の日に祖先の靈が子孫のもとを訪れて交流する行事があつた（一年が前半年と後半年の二年になつていた名残との説がある）が、初春のものが祖靈の年神として神格を強調されて正月の祭となり、初秋のものが盂蘭盆と習合して、仏教の行事として行なわれるようになつたと言われています。日本では八世紀頃には、夏に祖先供養を行う風習が確立されたと考えられています。

として神格を強調されて正月の祭となり、初秋のものが盂蘭盆と習合して、仏教の行事として行なわれるようになつたと言われています。日本では八世紀頃には、夏に祖先供養を行う風習が確立されたと考えられています。

まつの本ボスト

年 月 日

謹写

南無釋迦牟尼佛

三、丁寧に書写する

「南無釋迦牟尼佛」と書写したのち、日付、氏名を書き入れましょ。

四、終わりにもう一度合掌する

写経が終つたら深呼吸し、合掌して「南無釋迦牟尼佛」と三度お唱えしましょ。

この作法は全国曹洞宗青年会が一筆箋写経用にまとめたものです。

曹洞宗は、釈迦牟尼仏を本尊として仰ぎます。この一笔箋写経は、ご本尊を身近に感じていただくと同時に、日常ほんのひと時でも、気軽に写経に取り組んでいたただくことを願つて企画されました。嬉しいことも悲しいことも、皆様の想いを一筆一筆に込めて、本尊様にお届け下さい。

## 写経のすすめ

曹洞宗は、釈迦牟尼仏を本尊として仰ぎます。この一笔箋写経は、ご本尊を身近に感じていただくと同時に、日常ほんのひと時でも、気軽に写経に取り組んでいたただくことを願つて企画されました。嬉しいことも悲しいことも、皆様の想いを一筆一筆に込めて、本尊様にお届け下さい。